

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



特集 公民館文化祭の意義と活動への課題

4.5

- 2 トピックス 平成21年度東北地区社会教育研究大会・第55回東北地区公民館大会
- 3 視点 地域活動に期待するもの
- 3 ひろば 高校野球に学ぶ友の存在
- 6 実践記録シリーズ 「休日活用講座 美術館の楽しみ方」
- 7 サークル交流 「ハーモニカって楽しいね♪」(胎内市) / 「仲間に恵まれ続けました」(上越市)
- 7 素顔拝見 桜井 永子さん(魚沼市) / 伊藤 東一さん(阿賀町)



こども交流体験事業「オムレツクラブ」 新発田市

表紙解説 豊かな自然の残る五十公野公園を会場に生き物観察をしました。公園内のます溝でとれた「たもろこ」に子どもたちは興味津々でした。



T
O
P
I
C
S

平成21年度東北地区社会教育研究大会 第55回東北地区公民館大会

(兼) 第20回山形県公民館大会・第14回山形県社会教育研究大会

開催要項

大会日程●第2日目 10/23(金)	
8:30	移動 受付
9:00	研究協議 (分科会)
11:30	閉会行事 (分科会場)
11:40	



大会日程●第1日目 10/22(木)	
10:30	だがしや楽校体験講座
12:00	
12:30	受付
13:00	開会行事・表彰
14:00	アトラクション
14:30	全体講演
16:10	

※大会スローガン「なせば成る なさねば成らぬ 何事も」は、米沢藩9代藩主で中興の祖として知られる上杉鷹山公が家督を譲る際に伝えたとされる言葉を引用。何事にも強い意志と使命感をもってチャレンジすることの大切さを、本大会を通して再確認していきたいと思っております。

「金小札浅葱糸威二枚胴具足」
(伝直江兼統所用)
上杉神社所蔵

大会スローガン

「なせば成る なさねば成らぬ 何事も」

研究主題：「新しい時代を創る社会教育のあり方」

期日：平成21年10月22日(木)～23日(金)

会場：米沢市伝国の杜 置賜文化ホール 他3会場

■本大会の特色■

- ◎ 本大会を生涯学習の「学びの機会」と捉え、社会教育・公民館関係者のみならず、「すべての市民」に公開します。
- ◎ スーパーバイザーのコーディネートにより、分科会の活性化を図り、「これからの社会教育のあり方」を東北各地へ発信します。
- ◎ 山形発の新しい学びのスタイル「だがしや楽校」の体験講座の場を設けます。体験講座のブースでは、広く市民の方々にも参加体験していただけるようにします。
- ◎ 「社会教育の原点は人と人とのかかわり」を再確認し、全体講演講師、スーパーバイザーを囲んでの情報交換の場を設けます。分科会はここからスタートします。
- ◎ 米沢市は、大河ドラマ「天地人」の主人公「直江兼統」が礎を築いた街。兼統、そして、上杉家の「義と愛」の歴史にじっくりとひたっていただければと思います。

お問い合わせ
(大会事務局)

〒993-0085 山形県長井市高野町二丁目3-1
山形県教育庁置賜教育事務所社会教育課内 担当 浅井 和
TEL 0238-88-8242 FAX 0238-84-5700 Email:asaina@pref.yamagata.jp

平成21年度東北ブロック大会の誘い!!

BOOKS INFORMATION

増補改訂版好評発売中

よくわかる公民館のしごと

(社) 全国公民館連合会 2,100円

申込先 〒951-8053 新潟市中央区川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 TEL・FAX025-224-6073

視点

地域活動に期待するもの

妙高市教育委員会生涯学習課
市民活動支援係長

関 栄朗



今年のNHK大河ドラマ「天地人」の放送で毎回紹介されるゆかりの地。当市には、上杉景虎が「御館の乱」で敗走し自害したと言われる「鮫ヶ尾城跡」や、景虎の慰霊碑が建立されている「勝福寺」などがあります。上越地域、県内各地にもこうした場所が多数点在しており、改めて地域の歴史に関心を持たれた方も多いのではないのでしょうか。

当市では、雪国妙高の地で培ってきた「ゆずり合う心」や「助け合う心」に象徴される豊かな心を「妙高市民の心」

として、受け継ぎ広める活動に取り組み始めて四年目を迎えており、本年度は「絆」をテーマに取り組みを進めていきます。地域を知り、地域の歴史や文化を学ぶ活動は、地域コミュニティの実践活動としても重要な課題の一つであると思います。

コミュニティは家庭と地域の結びつきの場です。当市におけるこの活動が、今一度、人と人が支え合うことの大切さを考える契機となり、自主的な活動として地域に定着していくことを期待しています。

H O T N E W S 掲 示 板

平成21年度 自主財源確立のための調査検討委員名

1	委員	丸山 仁	新潟県市長会事務局長
2	委員	○寺瀬 千恵	新潟県婦人連盟事務局長
3	委員長	○和田 明彦	副会長・新潟市中央公民館長
4	副委員長	佐藤 俊夫	監事・加茂市公民館長
5	委員	伊藤 英策	副会長・新発田市中央公民館長
6	委員	○扇山 和博	理事・糸魚川市中央公民館長
7	委員	○捧 裕一朗	評議員・三条市中央公民館長

○印：新任

平成21年度 新潟県公民館月報編集委員名

1	内藤 薫	新潟県立生涯学習推進センター 学習振興課副参事
2	小池 和美	上越市立公民館 直江津地区公民館 主任
3	堀越 基	燕市中央公民館 館長
4	松縄 廣道	津南町公民館 館長
5	見原 健司	阿賀野市中央公民館 館長
6	○伊藤 義則	新潟市中央公民館 主査
7	○佐藤 武晴	新潟市新津地区公民館 主査

○印：新任

高校野球に学ぶ友の存在

ひろば

柏崎市社会教育委員 藤林 敦子

今年の夏、新潟県に、まともな激震が走りましたね。

私の住む柏崎市安田地区の東中学校卒のキャプテン率いるラインとなれば、一生忘れられない思い出になることでしょう。

彼らは、「自分達を支えてくれた皆様に感謝」とコメントしていました。努力に努力を重ねてつかんだ栄光の結果、自然に生まれた言葉なのでしょうね。

私も、人として社会教育に携わり、生涯にわたり学習し、学び向上すること、さらに感謝の心を強くしていきたいと、高校生の彼らから学びました。まだまだあきらめない中高年になりたいです。

人生半ば、やっと息がつけそうになった今日この頃、古き良き友人達と、思いもよらなかつた再会が増えてきています。仲間っていいなあとしみじみ思うのです。友人が今の私を支えてくれたと思うからです。友人が私の友人でいてくれたことに感謝しています。

日本文理高校ライン、すばらしい夢と感動をありがとう。



意義と活動への課題



今後の活動への期待と課題

公民館文化祭は、各サークルの活動を広く知っていただく貴重な機会でもある。さまざまな体験的な公開ができるサークルは外にもある筈、工夫次第ではいろんなことができる。俳句の季語講座、囲碁の定石や詰碁・楽焼の粘土の扱い、体験でなくとも、「内野の今昔を語る会」は、新川の歴史とのかかわりや、西川との立体交差や古文書についての研究が長年続いている。そんな研究の一端を披露すれば、昔、新川は、鰻と蜆で有名であったなど、現在の住民も知らない人が多いことも分かり、環境学習にも貢献できるものもある。

文化祭期間中に開催できなければ、年間のどこかで、公民館とアピールする会などの企画はいかがかとも思う。特に、入会を勧誘するのであれば、3月頃か4月頃に企画してみるのも一つの案ではなかろうか。とも角、ただ文化祭に発表すればよい、というだけにしないで、積極的な方策を実施するのが、地域の公民館をより発展させ、より地域社会に潤いをもたらすものであろう。

先日、ある一人の市民が来訪し「この公民館の〇〇会に入り学習したいと思って尋ねたところ、その会は会員募集はしていないし、見学もさせてもらえなかった。この公民館も、市の施設で、市民の税金で維持運営されているのに、そんな秘密のような活動が、どうして許されるのか。」と、かなり強い口調の抗議があった。これは、西地区公民館に限ったことではないと思うが、数十

年来同一メンバーによる活動を行っているサークルがいくつかある。

現在、利用団体として登録するには、5名以上でなければならないが、その他の条件は厳しくはない。そのため既得の権利として、公民館を無料で利用している。

以前からサークル活動の公開と、新人の受け入れ体制を推進する声があがっているが、少なくとも公開すらせずに活動しているのは、公民館の利用団体としては問題があるのではなかろうか。ほんの一部であっても、これは許されてよいのか。

今、団塊世代の受け入れを推進していかなければならないということが課題なのに。

また、新しい人の受入れは拒否しないが、入会してみたが、どうしてもサークルになじめず、違和感があって退会してしまったという人の話もある。

この課題の解消には、公民館の果たすべき役割について、利用者にも、利用団体にも、またその講師にも理解していただく何らかの方策を考えて実施していくことが必要であるが、かなりの工夫と時間がかかるかも知れない。また入会希望者の実態が把握できない場合が多いので、新しくサークルを立ち上げることも困難であるが、地域住民の声を吸収しながら、公民館事業として実践した上でサークルづくりをする方法などが考えられる。

現在、毎年利用団体としての登録が行われているが、その際の条件を、各公民館の共通のものとして整備をしていく必要はないだろうか。少なくとも、常に一般市民へ、また地域社会の住民に対する公開の制度は早急に取り計ることが望まれる。

公民館を守り、公民館を発展させ、そして地域社会を潤いのある知性と情緒あるものにするのは、公民館職員だけではない。もう一度、公民館の設立の原点を見直しながら、地域住民との協力強調の体制をより強化していくことができればと心から念願している。

特集

公民館文化祭の



新潟市坂井輪地区公民館
運営審議会委員
清水 昭
(前新潟市西地区公民館活動協力員)

新潟市西地区公民館の概要

新潟市の西部：西区内に位置し、新川の掘削と共に発展した内野地域、昔は半農半漁の五十嵐地域、佐潟のある赤塚地域、そして中野小屋地域を含み、住宅地域と農業地域で、近年新しく、多くの住宅造成が行われている。それに、新潟大学と新潟国際情報大学があり、2つの短大もある文教地区でもある。

新潟市西地区公民館の文化祭

各公民館にとって、文化祭は最大の公民館の祭典であり、活動内容やその特色を公開する機会でもある。当西地区公民館でも例年のように、文化祭実行委員会との共催の形で開催される。この文化祭実行委員会は、新潟市の多くの公民館が組織している。「公民館利用団体連絡協議会」の役員によって組織される自主的組織であり、役員の出方法は各公民館によって少しの違いがあるが、公民館に登録した利用団体(サークル)の各代表が数年の任期で交代して務める。

西地区公民館では90余りの登録サークルがあり、それらを絵画や書、彫刻や文芸・芸能・スポーツ関係等々5～6分野に類別して、分野毎に交代で役員を選出して協議会役員を20人程で構成している。これが公民館の協力と助言で、ある程度の自主的な運営・活動を行い、文化祭はその最も大きな行事である。

文化祭での展示作品や芸能発表でも、年々その成長が見られ、来館者も多くなりつつあることは、地域社会の文化の向上普及のために好ましいことであり、特に地域振興のための普及活動は公民館の趣旨からも望ましいことである。

当公民館の特色ある催しから

I 外国人によるスピーチ発表会

公民館事業との連携サークルの一つ「国際交流

以上二つの特色ある文化祭行事の概略を記したが、特色的活動を行うサークルは他にもあり、折があれば紹介したい。

II 津軽三味線体験会

自主サークル津軽三味線会の主催の体験会。この文化祭期間中の半日、サークルの人達が講師となり、講師の同会員の

多いが、6～7カ国の20数名が学んでいる。日本語の能力向上と地元市民との交流”を目的に、日本語を学び、日本文化の吸収理解に努力している。その学ぶ態度・姿勢は、一度見学(自由)すると感動する程熱心であり、講師の同会員の方々もその熱意に応じて奮闘しておられる。上達もなかなかのももの。上級・中級・初級があり、個別の指導もあって初心者も安心して学べるし、一般市民が訪ねても、時には質問されることがある。受講者の中には、西区居住者だけでなく、かなりの遠方から通う人もいる。



実践記録 シリーズ 139

「休日活用講座 美術館の楽しみ方」

長岡市中央公民館主事 佐藤 春雄

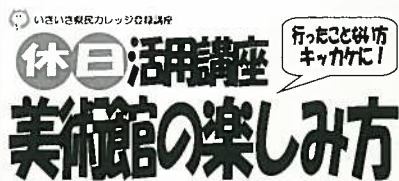
■はじめに

本市では「いつでも、どこでも、だれでも学べるまち」を目指し、多様な学習機会の提供に努めている。

標記講座は、①「公民館講座への新規受講者の獲得」②「余暇の活用方法の提案」③「他の機関との連携」を目的に、県立近代美術館から協力を得て実施した。

■①「公民館講座への新規受講者の獲得」

日曜日の午後、2時間半の単発講座とした。これは、1回でも講座に参加した方は、「次はどんな講座があるか」意識するはず、まずは参加してもらうことから、と考え、設定した。また、チラシとポスターは、なるべく軽く・明るい雰囲気が出るよう努めた。



「東海道五十三次とジャポニスム」開催中の
県立近代美術館を訪れ、美術館の楽しみ方を
学びます。
歌川広重の名作などの解説会もあります。
参加した後は美術館がヤマツキになるかも!?

●日 時：3月22日(日) 13:00~15:30
●会 場：千秋3丁目278-14 県立近代美術館
(現地集合となります)
●参加費：420円(企画展観覧料)
●定 員：先着20名
●申込み：3月9日(月)から中央公民館へ

TEL：32-0437
Eメール：chu-kou@city.nagaoka.niigata.jp
長岡市中央公民館

■②「余暇の活用方法の提案」と

③「他の機関との連携」

市内にある3大学1高専(長岡大学、長岡造形大学、長岡技術科学大学、長岡高専)と連携し、「ながおか市民大学」をすでに実施しているが、②、③

を一体的に考え、「事業実施していない分野」、「相手にもメリットがなければならぬ」などの視点から検討した結果、近代美術館に協力を依頼した。



■講座内容

美術館が作品展示以外に実施している事業などについて座学形式で講義を受け、その後、企画展「東海道五十三次とジャポニスム」の鑑賞と、学芸員による作品解説会を行った。

■事業実施後の自己評価

公民館講座への初参加者は21名中12名であった。「落ちついた雰囲気、たまには美術館も良い」など、肯定的な意見が多くあり、前記の目的のうち、①、②は概ね達成できたのではないかと感じた。

③については、講義内容の細部や資料づくりなどの面において十分とは言えなかったが、新しい試みはできたと感じている。相手のメリットをもっと強調して提案することで、協力を引き出せばよかった。

今後も他の機関とさらに連携・協力し、充実した講座を提供し、最終的に市民の主体的な学習に寄与できればと考える。

event information

平成21年度中越地区公民館長・主事・公運審等研修会開催案内

- 1 趣 旨 (省略)
- 2 主 題 「社会構造の変化に対応した公民館運営の取り組み」
- 3 主 催 中越地区公民館連絡協議会
- 4 共 催 新潟県公民館連合会
- 5 主 管 長岡市中央公民館
- 6 期 日 平成21年11月18日(木)
- 7 会 場 長岡市中之島文化センター
- 8 日 程

▽12:30	▽13:00	▽13:20	▽14:20	▽14:30	▽15:30	▽15:50
受付	開会式	講 演	休憩	事例発表	講師講評	閉会

<開会式>
 開会のあいさつ 中越地区公民館連絡協議会長 葦沢 豊
 来賓祝辞 中越教育事務所社会教育課長 太田 正純 様
 長岡市教育委員会教育長 加藤 孝博 様

<記念講演>
 演題 『これからの公民館における情報ネットワークと事業連携』
 講師 新潟大学大学院現代社会文化研究科准教授 雲尾 周 様
 専攻は、教育行政学、学校経営、教育制度、生涯学習行政。
 1996.3京都大学大学院教育学研究科科学修認定退学。1996.4新潟大学
 教育学部助手。1997.4同助教授。2004.4大学院現代社会文化研究科
 主担当(教育学部・教育学研究科担当)。
 1998.4新潟市中央公民館運営審議会委員(2004年度より議長)。
 2007.6新潟県地域家庭教育推進協議会委員(副会長)。

<事例発表>
 ①長岡市生涯学習推進大学の実践～生涯学習の推進者育成を目指して～
 長岡市中央公民館 主事 青柳 昌美
 ②小国地域の「通学合宿」
 長岡市小国支所 社会教育指導員 山本 綾子
 ③長岡市生涯学習相談室～あなたの「いま」を応援します～
 長岡市生涯学習文化課 企画推進係長 内山 正広

<閉会式>
 開会のあいさつ 長岡市中之島公民館長 高野 高一
 9 参加料 無料
 10 参加申込み・問い合わせ
 11月6日(金)までに、下記へ市町村単位でお申し込みください。
 〒940-0072 長岡市柳原町2番地1 長岡市中央公民館
 TEL 0258-32-0437 FAX 0258-32-0561
 *E-mail : chu-kou@city.nagaoka.lg.jp

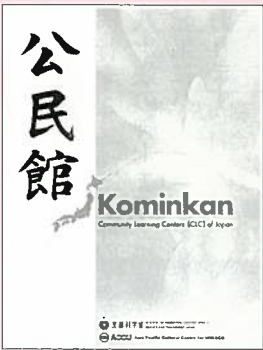
恵贈資料紹介

公民館 | kominkan |

文部科学省

平成20年度「公民館の国際発信に関する調査研究：海外のコミュニティー学習センターの動向にかかる総合調査研究」の一環として作成されたものだそうです。

内容は、P・2公民館の機能 P・4'46年：公民館の創設と普及 P・6公民館の活動と活動事例 P・14データでみる公民館 P・16法のな



かの公民館 P・18運営 P・20職員 P・22変化する社会のなかの公民館の役割 P・24年表 P・26今後望まれる

公民館像 P・27関連団体から構成されております。
 図表・写真等を使い、英訳記述されており、これから公民館が国際語として通用、定着化することをねらっております。
 また本公連でも、04年、The Kominkanを刊行しておりますので、これらも貴重な資料となります。(和訳付)

100年先の日本のために

水を育み国土を守る森林は「緑の社会資本」であり、地球温暖化の防止にも大きな役割を果たしています。その恩恵を後世の人々が享受できるよう、長期的視点に立った森林づくりを推進しています。

新潟県市町村林政振興協議会
 会長(津南町長) 小林 三喜男

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
 TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

あ
と
が
き
 昨年10月、スーパー講座及び第2分科会で篠田昭新潟市長が篠田塾を開設されたせい、今年も東北地区社会教育研究、公民館大会

の開催案内が届きました。2面で紹介しましたが、隣県米沢市での開催で近くです。ゆとりのある方はぜひご参加ください。
 (鈴木 記)